

第一回 総合調整会議

日 時：令和2年11月25日（水）

午後6時～7時

開催方法：オンラインミーティング

（Web 会議ツール Zoom）

次 第

1. 開会
2. 挨拶 （一財）静岡市国際交流協会 専務理事兼事務局長 磯部 正己
3. 委員長の選任
4. 委員紹介
5. 静岡市における多文化共生及び日本語教育について
6. 文化庁「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」の概要及び（一財）静岡市国際交流協会の取組について
7. 連絡事項
8. 閉会

第一回 総合調整会議

出席者名簿

(五十音順、敬称略)

	氏名	所属・役職
委員	案野 香子	静岡大学 国際連携推進機構 准教授
委員	鵜飼 俊江	清水日本語交流の会 会長
委員	興津 昌利	静岡市観光交流文化局 国際交流課 副主幹
委員	高畑 幸	静岡県立大学 国際関係学部 教授
委員	玉井 晶	静岡市教育委員会 学校教育課 指導主事
委員	名倉 培之	グローバルにほんご 代表
委員	旗持 富美則	静岡商工会議所 商工観光課 係長
委員	古橋 哉子	公益財団法人静岡県国際交流協会 主幹
委員	マハラジャン・ディリプ	ふじのくに親善大使
委員	和田 路也	静岡県くらし・環境部 県民生活局 多文化共生課 多文化共生班長

事務局	磯部 正己	一般財団法人静岡市国際交流協会 専務理事兼事務局長
事務局	宮本 記世乃	一般財団法人静岡市国際交流協会 主幹
事務局	多々良 真衣	一般財団法人静岡市国際交流協会 主事

第二回 総合調整会議

日 時：令和3年2月24日（水）
午後6時～7時20分
開催方法：オンラインミーティング
（Web 会議ツール Zoom）

次 第

1. 開会
2. 静岡市外国人住民アンケート集計結果について報告（静岡市国際交流課）
3. 日本語教育や日本語学習の実施状況、課題等の情報共有
4. 連絡事項
5. 閉会

第二回 総合調整会議

出席者名簿

(五十音順、敬称略)

	氏名	所属・役職
委員	案野 香子	静岡大学 国際連携推進機構 准教授
委員	鶴飼 俊江	清水日本語交流の会 会長
委員	興津 昌利	静岡市観光交流文化局 国際交流課 副主幹
委員	高畑 幸	静岡県立大学 国際関係学部 教授
委員	玉井 晶	静岡市教育委員会 学校教育課 指導主事
委員	名倉 培之	グローバルにほんご 代表
委員	旗持 富美則	静岡商工会議所 商工観光課 係長
委員	古橋 哉子	公益財団法人静岡県国際交流協会 主幹
委員	マハラジャン・ディリプ	ふじのくに親善大使
委員	和田 路也	静岡県くらし・環境部 県民生活局 多文化共生課 多文化共生班長

事務局	磯部 正己	一般財団法人静岡市国際交流協会 専務理事兼事務局長
事務局	宮本 記世乃	一般財団法人静岡市国際交流協会 主幹
事務局	多々良 真衣	一般財団法人静岡市国際交流協会 主事

日本語講師ミーティング 出席者及び次第**【第一回】**

日時 9月7日（月）20時～22時

出席者 野崎沙也香、前田康子、増田奈美、増田有子、望月愛
（事務局）宮本記世乃、多々良真衣

- 次第
1. 日本語教室の準備、報告について
 2. ミーティングについて
 3. 教材作成について
 4. 研修会への参加について

【第一回】

日時 10月12日（月）20時～21時

出席者 野崎沙也香、前田康子、増田奈美、増田有子、望月愛
（事務局）宮本記世乃、多々良真衣

- 次第
1. 生活日本語教室振り返り
 2. 生活日本語教室基本事項の確認
 3. 生活日本語教室開催日時について
 4. 第三回日本語講師ミーティングの日程について
 5. Googleドライブについて

【第三回】

日時 11月2日（月）20時～21時

出席者 野崎沙也香、前田康子、増田奈美、増田有子、望月愛
（事務局）宮本記世乃、多々良真衣

- 次第
1. 教案作成及び報告の変更点について
 2. 生活日本語教室振り返り
 3. 次回のミーティングの日程について

【第四回】

日時 12月14日（月）20時～21時

出席者 野崎沙也香、前田康子、増田奈美、増田有子、望月愛
（事務局）宮本記世乃、多々良真衣

- 次第
1. 生活日本語教室振り返り
 2. 近況報告（総合調整会議、研修等）
 3. 教材作成について
 4. 一覧表への入力をお願い、資料提供



令和2年度「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用

日本語ボランティア入門講座



これから日本語学習支援活動に参加を希望する方や活動を始めたい方を対象に、「日本語学習支援って何だろう?」や「日本語学習支援活動とは?」についてオンラインと対面型で学ぶ講座です。

日時：令和3年1月9日(土)～3月6日(土) 14:00-16:00 全5回
 ※第1回目は13:30からの開始となります。なお、講座終了後16:00から希望者にzoomの利用方法のガイダンスを行います。
 参加方法：第1回・第5回 対面方式
 第2回～第4回 オンライン会議システムZOOM
 会場：第1回及び第5回 静岡パルシェ7階会議室（葵区黒金町）
 募集人数：30人
 対象：これから生活日本語教室で活動を希望する方。全回受講可能な方を優先します。
 参加費：一般 1,100円 当協会会員 無料
 締め切り：12月10日(木) 17:00（必着）
 申し込み：下記、ウェブサイトよりお申し込みください。

	日付	内 容	講 師
1	1月9日(土) 対面型	『オリエンテーション』 参加者自己紹介と当事業の概要説明 『外国人から見た日本語、外国語としての日本語』 日本語とはどのような言語でしょうか。外国人から見た日本語、外国語としての日本語について概説します。	多々良真衣 (一財)静岡市国際交流協会 案野香子氏 静岡大学国際連携推進機構 准教授
2	1月23日 (土) オンライン	『地域日本語教室が期待される役割』 「生活日本語教室」では、実際にどんな活動が行われているのでしょうか。また、教室はどんな課題を抱え、どのようにその課題を解決しようとしているのでしょうか。活動の実践から「学習支援」や「相互理解」をキーワードに、活動に参加するために大切な心構えについて話し合います。	矢崎理恵氏 社会福祉法人さぼうと21 学習支援室コーディネーター
3	2月13日 (土) オンライン	『相互理解のためのコミュニケーション』 日本語に不慣れな外国人に適切な学習支援を行うためには「やさしい日本語」や「聴く」「待つ」などのコミュニケーションに工夫が必要です。「やさしい日本語」に置き換える練習問題にチャレンジします。	犬飼康弘氏 公益財団法人ひろしま国際 センター 日本語常勤講師
4	2月20日 (土) オンライン	『対話中心の日本語活動とは?』 対話型活動の効果や学習の流れ、活動の組み立て方、行動目標やテーマの提示、ワークシートの活用など、具体的な教室活動について実践的に学びます。	米勢治子氏 東海日本語ネットワーク 副代表
5	3月6日(土) 対面型	『ふりかえり・日本語学習支援』 日本語学習を希望する外国人が教室に来た時、ボランティアとしてどのような支援ができるでしょうか。地域日本語教室に通う多くの学習者は「日本語を学ぶ」ことよりも生活上のさまざまな優先事項を抱えています。『生活者としての外国人のための日本語講座』の実践から、教室活動をイメージします。学習者との交流も予定しています。	宮本記世乃 (一財)静岡市国際交流協会



一般財団法人
静岡市国際交流協会
 Shizuoka City Association for Multicultural Exchange

〒426-8501 静岡市葵区追手町5番1号 静岡市役所17階
 ☎ 054-273-5931 ※平日の8:30～17:15


Webサイトはこちらから

www.samenet.jp

SAME 国際交流

検索



 令和2年度「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用

令和2年度日本語ボランティア入門講座講義日程

	日 付	内 容	講 師
1	1月9日(土) 13:30~16:00 対面型 会場：静岡パルシェ7階会議室 ※13:30~14:00 オリエンテーション	外国人から見た日本語、外国語としての日本語 日本語とはどのような言語でしょうか。外国人から見た日本語、外国語としての日本語について概説します。 ZOOM 操作方法ガイダンス（参加自由） zoom インストールやオーディオテストなどについて説明を行います。	案野香子氏 静岡大学国際連携推進機構 准教授
2	1月23日(土) 14:00~16:00 オンライン ※13:30より Zoom ミーティングルームに入室可	地域日本語教室に期待される役割一日々の活動実践をあれこれ振り返りながらー 地域日本語教室の実践事例として、社会福祉法人さばうと21の学習支援室事業についてご紹介いただきます。相互理解を深めるための日本語学習支援の具体的な活動や多くの人が集まる「学びの場」だからこそ可能な活動や地域日本語教室に期待される役割について考えます。	矢崎理恵氏 社会福祉法人さばうと21 学習支援室コーディネーター
3	2月13日(土) 14:00~16:00 オンライン	相互理解のためのコミュニケーション 日本語に不慣れな外国人に適切な学習支援を行うためには「やさしい日本語」や「聴く」「待つ」などのコミュニケーションに工夫が必要です。「やさしい日本語」に置き換える練習問題にチャレンジします。	犬飼康弘氏 公益財団法人ひろしま国際センター 日本語常勤講師
4	2月20日(土) 14:00~16:00 オンライン	対話中心の日本語活動 対話型活動の効果や学習の流れ、活動の組み立て方、行動目標やテーマの提示、ワークシートの活用など、具体的な教室活動について実践的に学びます。	米勢治子氏 東海日本語ネットワーク 副代表
5	3月6日(土) 14:00~16:00 対面型 (会場：静岡パルシェ7階会議室)	ふりかえりー日本語学習支援に向けてー 日本語学習を希望する外国人が教室に来た時、ボランティアとしてどのような支援ができるでしょうか。地域日本語教室に通う多くの学習者は「日本語を学ぶ」ことよりも生活上のさまざまな優先事項を抱えています。『生活者としての外国人のための日本語講座』の実践から、教室活動をイメージし、実際の活動につなげます。	案野香子氏 静岡大学国際連携推進機構 准教授

※上記は、2021年1月9日現在の予定です。変更となる場合がございます。

令和2年度日本語ボランティア入門講座 受講者アンケート 集計結果

令和2年度日本語ボランティア入門講座 受講者アンケート 集計結果												
性別	年代	講座を積極的に聞くことができたか。	グループワークへの参加度	講座を受講して、わかったこと	グループワークを通して、わかったこと、気付いたこと	疑問点	満足度 (1-5)	満足度の理由	講座全体を通して、心に残った話や言葉、キーワードなど	講座受講前後で、変わったこと	その他	
男性	50代	よくできた	できた	オンライン、やさしい日本語について多くを学んだ	様々な参加者と話すことによりいろいろな意見があることがわかった	実践例をたくさん知りたいたい	5	講師の話はそれぞれ良かったです	やさしい日本語	やさしい日本語を意識したい		
男性	60代	よくできた	よくできた	実際のボランティア活動の取り組み状況と運命の課題が分かりました。その中で今後、自分たちがどのように関わったら良いか考え始める良いヒントをいただけたと思う。	ボランティア活動について、他の方々のご経験や様々な考えを学びました。		5	多文化共生や『やさしい日本語』まで、様々な分野の知識や活動を勉強させていただきました。	ボランティア活動は一方的に日本語を教えるのではなく、一緒に学ぶところであり、また、『いどころ』としても重要な役割があること。	日本語ボランティア活動の内容が多様であることが分かりました。		
男性	50代	できた	よくできた	個々の相手のニーズに寄り添う	受講者がなかなか言葉が通じない状況についての理解		3	教え方について学べるのがあると当初思っていたから	個々の受講者に寄り添うことを心掛ける	様々な日本語教室の色があるんだと感じた		
女性	40代	できた	できた	やさしい日本語が大事なこと	英語だけでなく多言語交流も大切だということ		3	ズームを活用出来て良かった	教えるのではなく寄り添うことが大事	優しい日本語を意識すること		
女性	50代	よくできた	できた	支援を必要としている人にとって適切な方法があるのか、アプローチの方法はいろいろあるということ。その人にあった支援を提供できるように、かつ、学び合えるようにお互いに協力し合うことが大切だということ。	自分では気づかなかった方法や考え方を学ぶことができてきました。	やさしい日本語は、定期的に学ぶ機会があるといいと思います。	4	やさしい日本語、対話	やさしい日本語、対話	より一層、自分のできることを探してブラッシュアップしていこうと思いました。		
女性	50代	できた	できた	対話によって学習者の話を引き出し、日本語を使って自己表現の意欲を高めることができるような活動をしたかった。やさしい日本語を使うこと、発話モデルになること、楽しく活動することが大事だと思った。リアリティのある学習ができて、さらに工夫したい。学習者にとって、ほんご学習の優先順位は低いということに気づかされた。日本語教室が、学習者のニーズも求められる居場所のひとつになればと思う。	皆さん、いろいろな場所で活躍されている話を聞いて良かった。大変刺激を受けた。現在マンツーマンの学習をしているが、グループで話すことで新しい発見や刺激を受けることができるので、グループ学習とマンツーマン学習の両方を受けたい。グループワークをする時は具体的な指示を出すことが大事だと感じた。		5	最新の日本語教室の対話型の方法について学べた。 ・Zoomの勉強ができた。 ・各地域で活動している日本語教室の取り組みや聞くことができた。 ・いろいろな場所でのボランティアをしている方たちの話を聞くことができた。 ・第1回目のグループで話し合った内容が面白かった。	学習者にとって、日本語を学ぶ優先順位は低い。 ・近所さん ・質問しない、発話モデルになる ・リアリティ、内容のある学習をとおして言葉を支える ・美香の話題 ・100万円の価値は国によって違う ・相互理解のコミュニケーション ・対話 ・水平 ・やさしい日本語	日本語を教えるという考えではなくて「対話」する。学習者にとって、日本語を学ぶ優先順位は低いという風に思われてきた。これからの活動に取り入れて、みんなが楽しく学び、交流できる場所になりたいと思いました。ありがとうございました。	第1回目から最終日まで、非常に盛りだくさんの内容を勉強させていただいた。これから活動に取り入れて、みんなが楽しく学び、交流できる場所になりたいと思いました。ありがとうございました。	
女性	50代	できた	できた	コロナの影響で日本語ボランティアの活動にもさまざまな問題点が生じ、形にされている事がわかった。	複数のグループに入られて現在活動されている方、これからボランティアに参加しようとしている方々から色々な意見が聞ける事ができて良かった。		4	いろいろなご意見を伺う事ができた。		静岡市内で活動されている団体とその活動内容を知ることが出来たこと。		
女性	50代	できた	できた	静岡市にも様々なボランティア団体がある ・その団体が抱える問題点があった ボランティア入門講座を受講するだけでなく、ボランティア活動をしている団体を紹介してもらえたのが良かったです。 ただ、コロナ禍の現状では、ボランティア活動しにくくも難しいところがあると感じた。	・「やさしい日本語」での自己紹介をしてみて、やさしく話すにも技術がいると感じた。 ・「静大留学生と地域とのつながり」についてのグループワークでは、グループ内の人からとても良い意見が出て参考になった。 ・留学生や技能実習生、生活者としての外国人の皆さんを地域のリソースとしてどう活躍してもらうか、引き継ぎ考えていきたい。		4	多文化共生時代のボランティアの在り方を教えてもらった ・どの講師の方も具体的な話が ・多くの参考になった ・初めてのオンラインでの受講でしたが、SAMEの皆さんのフォローがあり、ありがたかった。	勉強になるのはテキストだけではなく、日本語教室は外国人にとって心許せる場所、息抜きできる場所 ・教室自体が共生社会 ・聞かれたことがわからない時、適当に答えない ・ボランティア側がいろいろなことに好奇心をもつ	教室を運営する側はどんなタイプの教室にしたいのか、考えを練る必要があるのかもしれない。そして、ボランティア活動をした側は自分の考えと似ている団体を探したい。いろいろな形の団体がある。いい、発生させていこう。	対面型の講座では、SAMEの皆さんが感染症対策をしっかりとってくださっていたおかげで、不安なく受講できました。ありがとうございました。ボランティアの方がコミュニケーションをとりやすく、休会時間や会終了後などに幾人かの人と雑談、情報交換できること=横のつながりができること などメリットが多かった。	

女性	50代	よくできた	よくできた	日本語ボランティア自身かどれだけの普段の生活を楽しんでいるかが、学習者交差に直に影響することがわかった。	目標とするところは同じでも、いろいろなバックグラウンドの方が力を合わせてやることで、考えたこともなかった発想とパワーが生み出ることがわかった。	とても楽しい時間を過ごすことができた。5回全部が対面だったからもったなくさんの人ときざかな言葉や精神を学んだ。5回とも対面だったからよかったと思うが、ZOOMでもメリハリのある進行で集中できた。	5	参加者が少しずつ伸びていく中で、グループワークを通して話し合うことによって、ボランティアの意図や精神を学んだ。5回とも対面だったからよかったと思うが、ZOOMでもメリハリのある進行で集中できた。	取ってネガティブなことを言う、レシートを見せあひは、他の人にとって自分がいかに普段食料生活をしていくかをさげすんで、私の家族は前住しているの、アフリカじゃないとボランティアがきかないのかと落ち込んだ。プライベートやダイバーシティに敏感になったほうがよいと思った。	会話をパートナーとして個人的に楽しんでいる自分と、現役の日本語教師としての自分のバランスがはっきりわかった。	職員のみさん、本当にありがとうございました。5回目のみさんの雰囲気がとても暖かくて、それが今回の講座の成功を物語っているのではないかと感じます。引き続きよろしくお願いします。
女性	30代	できた	できた	自治会のお知らせを、やさしい日本語で書いてみると、考えたこともなかったことがある人の話で、意外に難しかったと言う感想を聞き、そうだなと思った。	今後の課題を話し合いする中で、オンラインの取り組みが、ちょっと難しそうだなと思った。	1回限りの講座だと、すぐ内容を忘れてしまうそうだが、5回にわたって、講座があったので、知識が定着したと思う。	4	学習者の多くが、能力試験に合格するための勉強を希望しているが、地域の日本語教室としては、その意義から離れてしまうようで、そこはバランスが難しいと思った。	受講前は、日本語教室と言えば、教室でカードを見せたりするだけの授業かと想像していたが、今回の話を聞いた人たちの取り組みは、本当に生活に役立つ学習で、学習者さん達のためになると思った。		
男性	60代	よくできた	よくできた	自己紹介でのポイントマスターテスト、グループワークややることの意義	いろんな活動や経歴を持つ人たちがいて、学ぶことが多かった。同時に課題提供として問いにみんなが答えて、議論するというのが有効だった。話を基にしてグループに相互の活動や質問、言い合いを交わして、交流できる場があった。せっかく知り合いになったのにもったいなかった。	講座終了後の活動場所や活動内容の実態について、登録団体の活動内容の紹介をもっと知らせてほしいと思った。	4	講義の内容もよく、各グループ発表も整理されていてよかった。グループワークも交流ができてよかった。	類義語・「は」が「の」の違い、学習者主体の協働学習	地域のボランティア団体への理解、日本語教室のねらい、また日本語教室が試験対策になってしまっていることへの可否としての思い。	国際交流協会の活動がもう少し分ければよかったと思う。初回に出ていないので。
男性	50代	よくできた	よくできた	日本国内の日本語教育の対象者が技能実習生や小中学生等に推移していることから、日本語教師の守備範囲が単に日本語を教えることだけではなく、日本語教師という職業では家族を養えるほどの所得は得られないことも理解した。今後の進むべき方向性を考える良い機会となった。	技能実習生の通語な実情、ボランティアとして活動している方々の志の高さ、また、ボランティア任せでよいのかという疑問も沸いた。特に技能実習生は国策なので、国策としてもっと考えることが多々あると感じた。自身がタイに4年駐在した経験から、技能実習生として渡韓した経験をして韓国した若者たちが、それぞれの国で経済界や政界で活躍する時代が来たときに、果たしてこれら国々が将来的にも日本に親しみ友好国となりえるのか、不安を感じる。	技能実習生の実情、ボランティアとして活動している方々の志の高さ、また、ボランティア任せでよいのかという疑問も沸いた。特に技能実習生は国策なので、国策としてもっと考えることが多々あると感じた。自身がタイに4年駐在した経験から、技能実習生として渡韓した経験をして韓国した若者たちが、それぞれの国で経済界や政界で活躍する時代が来たときに、果たしてこれら国々が将来的にも日本に親しみ友好国となりえるのか、不安を感じる。	5	静岡市内での日本語教育に携わるボランティアの方々や教師の皆さんの様子を知ることができた。	学習者の心に寄り添う（よって、守備範囲は多岐にわたる）	日本での日本語教師となることの心理的なプレッシャー（生徒が小中学生や技能実習生が中心となるため、彼らの人生を左右する可能性がある）	事務局の方々のご尽力には大変感謝いたします。よい機会をありがとうございました。
女性	50代	よくできた	よくできた	市内のボランティア団体の様子や課題	グループに日本語教師の方が多かったの、プロの教育者側の考えや意見	コロナ禍でもグループワークもでき、Zoomだからこそ遠方の講師の方からレクチャーを受けることができたから。	5	コロナ禍でもグループワークもでき、Zoomだからこそ遠方の講師の方からレクチャーを受けることができたから。	ボランティアスピリット	地域のブルーブの現状。	初めての参加でしたが、とても有意義で楽しめました。講座参加で知識や色んな方の意見を聞くことができて良かったです。ありがとうございました。
男性	70代以上	できた	できた	言葉以外のスキルも大切だが、あることを理解できた。	ボランティアの難しさ	静岡市における外国人の現状やそれらに対する支援の重要性がわかったこと	4	静岡市における外国人の現状やそれらに対する支援の重要性がわかったこと	異言語、異文化、の人たちとのコミュニケーションの重要性	外国人に対する静岡市の対応が理解できた	

女性	50代	できた	あまりできなかった	ここ数年で、住んでいる地区にも外国人の方が増えているのを感じていて、接点を持ちたいなと思って参加した。日本語を教えるという感覚はなく、外国の方々の母国の話や習慣など聞けたら楽しかったらと思う。静岡市にいくつも日本語ボランティア団体が活動していることを知り、私も是非参加したいと思った。	コロナ禍の影響で、Zoomだったこともあり、マスクということもあって、コミュニケーションが取りづらかったと思っ。元々、日本語ボランティアとの関わりがある方の参加が多かったのて、なかなか話がわからなかったところもあった。講座はとても分かりやすい内容で良かった。出ることから始めていきいたいと思う。			3	Zoomだったこともあり、コミュニケーションがとりづらかったこと				日本語ボランティアの活動内容を知ることができた。
男性	50代	できた	できた	各団体が今現在問題と認識していることが共有できた。	皆さんの熱意が伝わってきた。			4	ボランティアの基礎を学習できた。	やさしい日本語			
男性	30代	よくできた	よくできた	日本語ボランティア活動の基本がよくわかった。	自分の意見を上手に伝える大変さ。			4	zoomを使用してオンライン講座を体験出来たから。			日本語を教えるための幅広い知識を得ることが出来た。	
男性	60代	よくできた	できた	数年前に日本語学習ボランティアのグループや静岡大学の取組の話が聞いて良かったと思う。それぞれのグループがそれぞれのやり方で取り組んでおり、また、取組を進めるうえでそれぞれが課題を抱えているという現状が分かった。	私を含め6人のグループで話すが、皆さんそれぞれ色々な意見を持っていて興味深かった。			4	色々な経験豊富な講師の方の話を聞けたからある程度満足している。しかし、私が日本語教師にという仕事を各講師の方が強調されていたことが印象に残った。	日本語教師という言葉から日本語を教える教師、先生というイメージを抱いていましたが、そうではないということを知り、各講師の方が強調されていたことが印象に残った。	日本語教室に対して抱いていたイメージが変わった。	日本語教室に就いていて、楽しんで活動が求められている点	以前から地域の日本語教室では学習者とボランティアが対等な立場でいることが大切だ聞いていたが、改めて考えると日本語学校と地域の教室の目的や授業の進め方の違いを多岐にわたる部分だと思っ。今後このような講座が比較するような内容がある日本語ボランティアのイメージがつかめるのではないかと。
男性	40代	よくできた	できた	市内でのボランティア活動の状況、今回の講座にも、多数参加者がいたこと	とにかく、外国人の立場にたって考えることが重要（対等な立場にたって）			4	どんなことをしているかなどは理解できたが、実践的なものはあまり学ぶことができなかった。	教室活動では相互の理解（コミュニケーション）が重要	日本語を教えるというよりは、楽しく話相手になるような活動が求められている点	全5回ありがとうございました	以前から地域の日本語教室では学習者とボランティアが対等な立場でいることが大切だ聞いていたが、改めて考えると日本語学校と地域の教室の目的や授業の進め方の違いを多岐にわたる部分だと思っ。今後このような講座が比較するような内容がある日本語ボランティアのイメージがつかめるのではないかと。
女性	30代	よくできた	よくできた	桑野先生がおっしゃっていた多文化共生授業について、留学生だけでなく、普段外国人との接点がない人を含めた幅広い層の日本人にとっても有意義なものだと思っ。グループワーク中に話が出たが、接点が無い故にお互いを知らないことで、習慣や行動の違いに戸惑ったり場合によっては嫌悪感を抱く可能性もあるのて、より多くの人にまずはお互いを知る機会があればと思う。	まずは、普段の話し方と違うのて難しく感じた。しかしこれが質問の繰り返し＝対話で段々と情報を得ていくことなんだとも思っ。			4	日本語ボランティアに関する先生方のお話を聞ける機会はないかな、というので、貴重なお話を聞けて良かった。	第4回目の米勢先生がおっしゃっていた「対話は意味交渉」という言葉が印象的だった。少ない言葉の中でも、対話を重ねることでお互いを理解できるということを改めて認識した。	一言で地域の日本語教室といっても、その地域に住む外国人によつて教室の在り方やボランティア団体の特色は様々だと気付いた。	以前から地域の日本語教室では学習者とボランティアが対等な立場でいることが大切だ聞いていたが、改めて考えると日本語学校と地域の教室の目的や授業の進め方の違いを多岐にわたる部分だと思っ。今後このような講座が比較するような内容がある日本語ボランティアのイメージがつかめるのではないかと。	オンラインという試みはどれも難しかったと思っ。せっかくオンラインでやっていたのなら、議室に関してはライブで参加できなかった人に見えれば良かった。
女性	50代	できた	できた	すでに活動している方々の具体的な実例や、課題がリアルに伝わってきました。また、外国人と言っても比較的年輩の留学生と技能実習生や出稼ぎ労働者などとは、日本語のニーズが違うことも改めて知りました。	実際に活動されている方と、そうではない方では認識の差が大きく、またグループワークの命題や指示がつかみにくい部分があり、十分話し合いにならないな思っ。			4	内容は興味深く、学ぶことが多かった。ただ、コロナ禍で致し方なかったとはいえず、リモートではグループワークが物足りなかった。	プロの日本語教師でなく、ボランティアとしてあるならば、「教える」という意識よりも、ともに寄り添い、日本語を楽しくと思ってもらえるような会話をまずはめざせよ、といった話を伺い、あまり身構えず、できる協力をしていきたいと思っ。	ずいぶん外国人が増加したにもかかわらず、行政主導の統一的な支援機関やプログラムやニーズがあるわけではなく、ニーズが満たされていない上に多国籍な外国人が、思っ以上に多国籍で、民間ボランティアで独自に活動してきたグループ、団体がいくつもあるにもかかわらず、横のつながりがあり、情報や技術的なことが共有されていいていないのだと思っ。民間ボランティアは自主性があっていいとは思っが、もっと効率よく技術も情報も、人材も活かす方法があればいいのではないかと。	オンラインという試みはどれも難しかったと思っ。せっかくオンラインでやっていたのなら、議室に関してはライブで参加できなかった人に見えれば良かった。	

むりょう
無料!
For Free!

がいこく
外国につながる
こ
子どもたちのための

にほんご クラブ



Japanese class for children

ないよう 内容

できるようになりたいこと(目標)に応じて、日本語を
べんきょう
勉強します。

にちじ 日時

10/24, 11/7, 11/28, 12/12, 12/26 土曜日 全5回
しょうがくせい ごご ちゅうがくせい ごご
小学生：午後1:00～2:30/中学生：午後3:00～4:30
※高校生も相談可能です。

ばしょ 場所

しずおか焼津信用金庫 追手町ビル 4階
あおいくおうてまち
(葵区追手町3-11)



もうしこみ 申込

でんわ とうきょうかい
電話(054-273-5931)または当協会Webサイトより
もう こ
お申し込みください。



免费!

为在日外国人儿童

日语

俱乐部

Japanese class for children

内容

根据你想要到达的程度和目标, 学习日语



日期

10月24号, 11月7号, 11月28号, 12月12号, 12月26号
周六 共5次

小学生: 下午1点~2点半 / 初中生: 下午3点~4点半

场所

しずおか烧津信用金库追手町大楼4楼会议室 (葵区追手町3-11)

申请

打电话 (054-273-5931) 或从网站报名
高中生也可以商量





Libre!

**Para sa mga batang
may kaugnayan sa
ibang bansa**

NIHONGGO KLAB



にほんごクラブ



Layunin

**Pag-aaral ng Nihonggo upang matutong
makapagsalita, makabasa at makasulat ng Nihonggo
(layunin)**

Petsa at Oras

**10/24, 11/7, 11/28, 12/12, 12/26 Sabado Limang
beses na pag-aaral
Elementarya : 1:00~2:30 ng hapon
Junior High School: 3:00~4:30 ng hapon**

Lugar

**Meeting Room, 4 F, Shizuoka Yaizu Shinyu Kinko
Otemachi Bldg., (3-11 Otemachi, Aoi District)**

Pagpa- patala

**Mangyaring magpatala sa Telepono (054-273-5931)
o sa Website ng SAME.
Maaaring kumunsulta ang mga nasa Senior High School**



Gratuito !

**Para niños
conectados con
países extranjeros**



Club de japonés



にほんごクラブ

**Conte-
-nido**

Estudiaremos de acuerdo a la meta que desee llegar su nivel de japonés. (como objetivo)

Horarios

24/oct., 7/nov., 28/nov., 12 y 26/dic. Sábado

Total de 5 veces

Estudiantes de primaria(Shogakko):13:00 ~ 14:30

Estudiantes de secundaria(Chugakko):15:00 ~ 16:30

Lugar

Shizuoka Yaizu Shinyo Guinko Ote-machi biru, 4º andar, sala de reuniões(Aoi-ku Ote-machi 3-11)

**Inscrip-
-ción**

Telf. (054-273-5931)

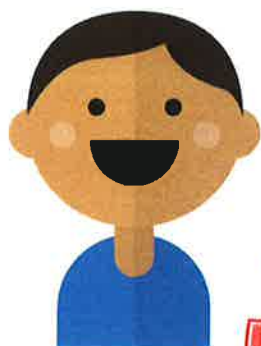
también por la Web de la Asociación.

Los estudiantes de bachiller (Koko) también pueden participar, consúltenos primero.



Gratuito!

**Para crianças
conectadas a países
estrangeiros**



Clube japonês



にほんごクラブ

Conte- údo

As aulas serão ministradas conforme o conteúdo que queira aprender (como objetivo)

Data e horário

24/out., 7/nov., 28/nov., 12 e 26/dez. Sábado
Total de 5 vezes

Estudante do ensino fundamental primário
(Shogakko): 13:00 ~ 14:30
Estudantes do ensino fundamental secundário
(Chugakko): 15:00 ~ 16:30

Local

Shizuoka Yaizu Shinyo Guinko Ote-machi biru, 4º andar, sala de reuniões (Aoi-ku Ote-machi 3-11)

Inscri- ção

Pelo tel. (054-273-5931)
ou pelo Web site da Associação.

Estudantes de ensino fundamental médio (Koko) também poderá participar, consulte-nos antes.



令和2年度 静岡市日本語教育実施団体実態調査 集計結果

(1) 基本情報	1	調査対象	市内日本語教室及び日本語学校 (13団体)	
	2	回答数	6	
	3	回答率	46%	
	4	実施時期	令和3年3月	
(2) 団体について	5	学習スタイルを教えてください。以下①～⑥より当てはまるもの全てに○を付けてください。		
		教材を使用したクラス(グループレッスン)	2	団体
		教材を使用した個人レッスン	5	団体
		教材は使用せず、会話を中心としたクラス(グループレッスン)	2	団体
		教材は使用せず、会話を中心とした個人レッスン	4	団体
		日本語能力試験の準備	6	団体
		児童生徒のための日本語学習支援	2	団体
	6	貴団体の強みは何ですか。	・一人一人にのニーズに合わせたきめ細かい対応。就活の面接指導、職務経歴書の書き方や、大学院生の論文チェックなども行うことが出来る。学習者が児童の場合、学校での保護者面接や参観会にも加わることが出来る。 ・在住外国人家族、児童生徒のニーズに合わせた個人学習と生活相談に対応している。 ・地域密着でマンツーマンレッスンを目指しています。学習内容を学習者とボランティアで話し合いながら決められます。 ・学習者のニーズに応じたプライベートレッスン。必要に応じグループレッスンもあり	
	7	貴団体で課題と感じていることは何ですか。	・一人で、自宅で運営しているため、多人数に対応しにくい。 ・社会情勢に沿ったボランティア団体の役割と活動に加え市民である会員の保護 ・学習者とボランティアのマッチング運営役員、ボランティアの確保と育成 ・ボランティアは30人ほどいますが、昨年3月よりコロナ禍において、多くのボランティアが活動休止中 ・ボランティアの確保	
	8	「生活者としての外国人」に対する日本語教育の有無	有:3 無:2 その他:1	
	9	文化庁「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラムを活用していますか。	活用している:0 活用していない:5 その他:1	
	10	文化庁が作成した日本語学習サイト「つながるひろがるにほんごでのくらし」を活用していますか。	知っているが、活用していない:3 知らない:2 その他:1	
	11	令和2年度日本語教室実施回数(見込)	合計530回	
(3)	12	令和2年度学習者数を教えてください。	65人	
	13	学習者の主な国籍と人数	人数	割合
		中国	9人	13.85%
		ベトナム	15人	23.08%
		フィリピン	6人	9.23%
		韓国	0人	0.00%
		ネパール	2人	3.08%
		ミャンマー	5人	7.69%
		ブラジル	2人	3.08%
		インドネシア	3人	4.62%
		スリランカ	2人	3.08%
		アメリカ	5人	7.69%
		その他	16人	24.62%

(6) 感染症対応について	24	新型コロナウイルスの影響と対応策について、具体的に教えてください。	<ul style="list-style-type: none"> ・マスク着用、消毒徹底、対面を避け距離を空ける ・学習室の換気、消毒、密などの環境対策の他生徒と連絡を取り合い体調によっては休む ・年度初めは学習場所の交流館が休館となり、学習をしばらく活動休止。総会も会場が確保できなかったため、書面で実施した。学習再開したが、感染対策のための消耗品を購入しなければならず、ボランティアの確保も難しいので現在は対面学習を休止中。 ・オンラインができるボランティアは活動再開した。 ・その他、今年度は会主催のイベントはすべて中止にした。 ・新型コロナウイルスのクラスターが多発したため、オンラインでの授業が出来るボランティアを除き現在活動休止中。 ・地域の生涯学習センターとの協賛事業なので、センターの許可がいつ降りるか分からない状況である。クラスターが発生する前は、マスク着用、1メートルは離れる、部屋の換気、消毒等対策をし、実施していた。 ・オンラインが出来る人は、オンラインに切り替えた。 ・ワクチン接種するまで、または、コロナが終息するまで活動休止を希望するボランティアが多い。
	25	ICTを活用した日本語教室の有無(オンライン日本語教室等)	有:1 無:3 実施を検討中:2